



# かみのこどもが そろえるべき DNA (ディーエヌエイ) が あります

ピリピ 4:13 わたし わたし つよ かくた  
私は、私を強くくださる方によって、どんなことでもできるのです。

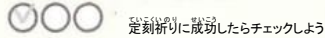
3 Today

神の子どもは、世の中から区別された人です。世の中の支配者であるサタンの手から出て、勝利した権威を持った身分、神様とともにいる人、罪による災いと苦しみから解放されて、天の祝福を味わう天国の市民です。それだけではなく、神の子どもは、世の中を生かす使命も受けました。この使命をはたすためには、祝福されたDNAをそろえなければなりません。どのようにすればよいのでしょうか。

最初に、霊的DNAをそろえなければなりません。神様のみこばを握って祈りを始めましょう。祈るとき、神様と通じる幸せ、神様がくださる力を味わうことができます。二つ目、知性のDNAをそろえることができるように、小学生の時から偉人伝をたくさん読んで、神様のみこばを適用させてみましょう。自然に私のビジョンとタラントが描けるようになるでしょう。最後に、インマヌエル（神様がともにおられること）を味わう中で勉強して、技能を準備しましょう。そのとき、私にだけ与えられる唯一の答えを発見できます。私が世の中で一つしかないことを持っているなら、成功するのは簡単なことでしょう。これからは、神の子どもとして区別された福音、知性、成功のDNAをそろえて、世を生かす人になることに挑戦しましょう！

2016. 02. 03 世界大学修練会現チームメッセージ

もくそうしよう



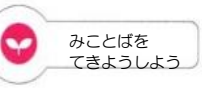
きょうのいでんどう

きょうのみこば

エゼキエル 13~14

二百一章  
神様のみこばを讀もう

れいてきディーエヌエイ ちせいディーエヌエイ せいこうディーエヌエイ  
霊的DNA、知性DNA、成功DNAをそろえるために



わたし じっせん けいかく  
私はどんな実践をするのか、計画をたてましょう

れいてきディーエヌエイ  
霊的DNA

れい いちにちいつかい きんぴ  
例) 一日一回ずつ 賛美する

ちせいディーエヌエイ  
知性DNA

れい いっしゅうかん きつ ほん よ  
例) 一週間に1冊ずつ本を読む

せいこうディーエヌエイ  
成功DNA

れい たらんとについて ていこくの  
例) タラントについて定刻祈りをする

おいのり  
しよう

父なる神様！私を世の中から区別された神の子どもとして呼んでくださって、ありがとうございます。これからは、神の子どもにもふさわしい霊的DNA、知性DNA、成功DNAをそなえて、世の中を生かす人にならせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン





## かみのこどもは ます たいけんすべき ことが あります

使徒1:8 しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。

運転免許がない人が運転したら、どうなるでしょうか。運転する準備ができていないから、当然、大きい事故が起きるでしょう。同じように、神の子どもも、この世に出て行く前に準備すべきことがあります。それは、神様がくださった「ただ」の奥義を味わうことです。

最初に「ただ福音」を体験しなければなりません。この時代と人に来るすべての問題は、暗やみの勢力が関係している霊的問題です。神様は、この問題を解決するために、私たちに福音をくださいました。私と家系、世の中の事件を見て、霊的問題を発見して、ただ福音ではなくてはいけぬ理由を刻印しなければなりません。ただ福音によって、世の中の霊的問題を解決することができるのです。二つ目、「ただ神の国」です。天国の鍵であるイエス・キリストの御名によって祈るとき、聖霊が働かれ、暗やみの勢力が縛られて、御使いが動員されます。これを神の国が臨んだと言います。ただ神の国を味わうとき、私の限界を越えることができます。三つ目、ただ証人です。福音の証人だけが、暗やみの勢力の権威に捕えられているたましいを生かすことができます。私は福音を現わす証人になるために、タラントを発見して勉強しなければなりません。そのような人は、神様が霊的な霊的のサミット、技能サミットに導かれるでしょう。今日からこの世を生かすすてきな伝道者になるために「ただ」の奥義を体験することに挑戦しましょう！ 2016.02.04 予備大学生修練会メッセージ

もくそうしよう



定刻祈りに成功したらチェックしよう

### 3 Today

きょうのいのり

Blank lined area for daily prayer.

きょうのでんどう

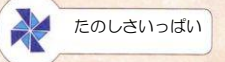
Blank lined area for daily devotion.

きょうのみことば

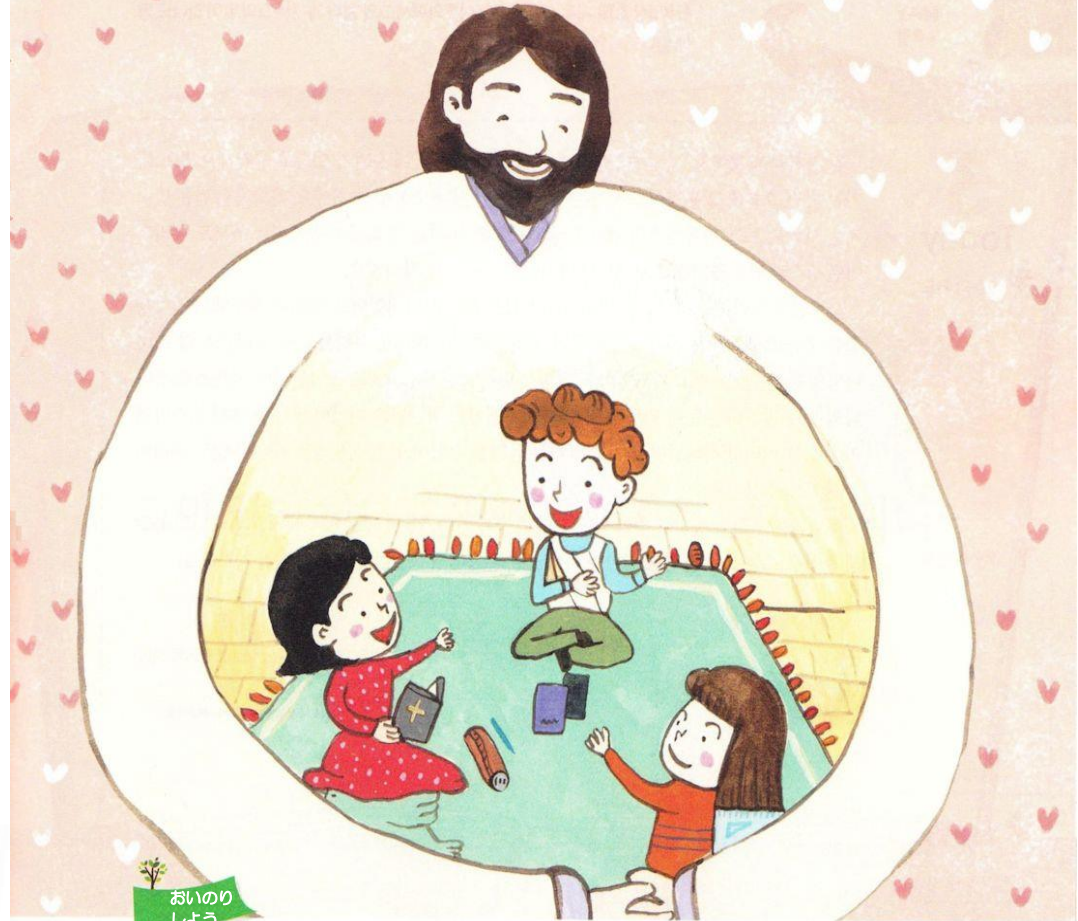
エゼキエル 15~16

神様のみことばを讀もう

## かくれている え 絵をさがそう



鳥、三角定規、ウィンナーソーセージ、紙飛行機、パン



おいのり  
しよう

父なる神様！この世を生かす、かっこいい伝道者になるために、ただ福音、ただ神の国、ただ証人の祝福を味わわせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



11  
MAY  
すいようび

# きょうは わたしに とくべつな ひ!

1 サムエル 3:19 サムエルは成長した。主は彼とともにおられ、彼のことばを一つも地に落とされなかった。

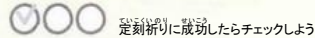
同じものを見ても、人によって思うことが違います。目の前にリンゴがあると考  
えてみましょう。画家は素敵な絵を描いて、作家はリンゴについての詩や小説を書  
くでしょう。科学者ニュートンは、落ちるリンゴ見て「万有引力の法則」を発見し  
ました。このように、いつも同じようになりかえす一日も、私たちがどんな考えと  
信仰を持って送るかによって、結果は大きく変わります。

サムエルは、私たちのように神様を信じて信仰生活をする人でした。しかし、サ  
ムエルの信仰生活は少し特別でした。サムエルは、いくら難しい環境にあっても、  
人々の話に従わないで、神様の御声を聞いて祈りました。環境を恨んだり、落胆  
することもなかったのです。自然に神様のみこころを発見する目が開きました。この  
ようなサムエルに神様はミツパ運動を通してイスラエルが偶像を捨てて、神様だけに  
仕えるようにする答えをくださいました。ペリシテと戦わないで勝利する祝福もく  
ださいました。

神様は、私たちのいつもと同じ生活の中に、答えと祝福を隠しておられます。サ  
ムエルのように、神様の答えと祝福を見る目が開いて、毎日、神様の恵みの中で  
特別な今日を送るよう祈りましょう!

2007. 01. 13 レムナント伝道学 68 講

もくそうしよう



3  
Today

きょうのいのり

きょうのでんどう

きょうのみことば

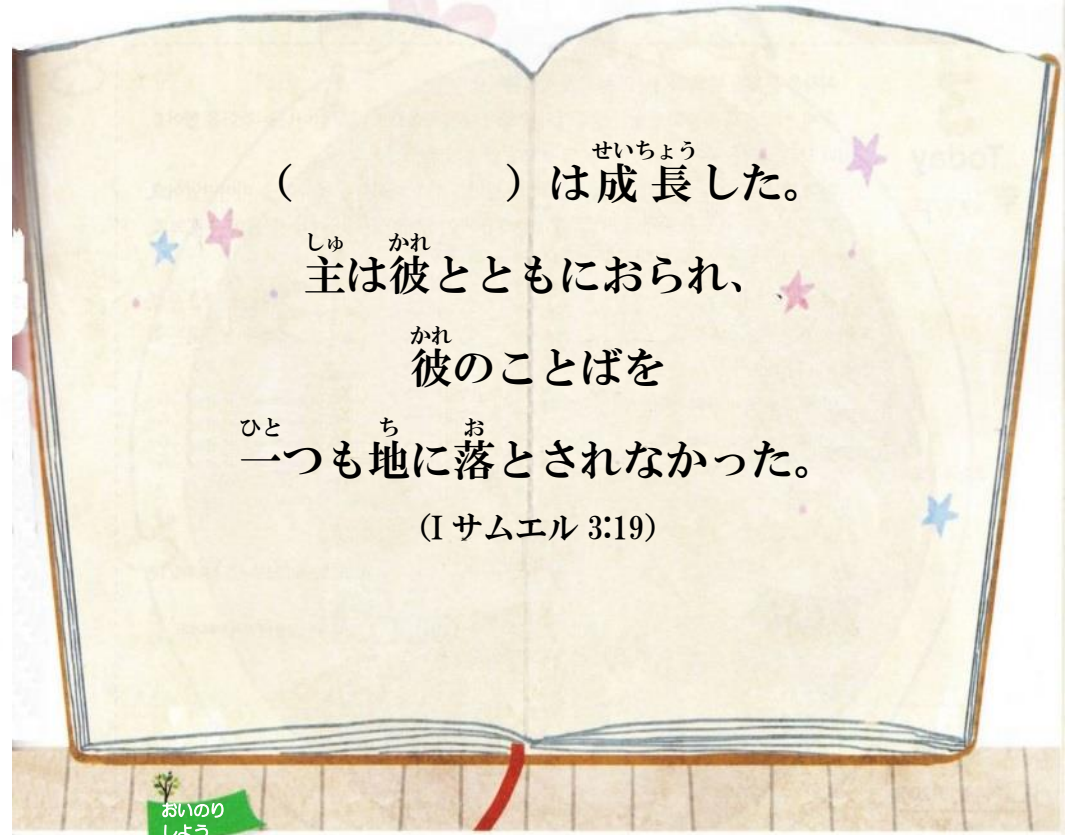
エゼキエル 17~18

一日一草  
神様のみことばを讀もう



みことばを  
てきようしよう

( ) の中に自分の名前を入れて、大きな声で読もう



( ) は成長した。

主は彼とともにおられ、

彼のことばを

一つも地に落とされなかった。

(I サムエル 3:19)

いのり  
しよう

父なる神様。神様の答えと祝福を見る目を開いてください。

毎日、神様の恵みの中で、特別な今日を送ることができますように。イエス様のお名前によ  
ってお祈りします。アーメン



12

MAY

もくようび

## イサクの 3つの たいけん

創世記22:13 アブラハムが目を上げて見ると、見よ、角をやぶにひっかけている一頭の雄羊がいた。アブラハムは行って、その雄羊を取り、それを自分の子の代わりに、全焼のいけにえとしてささげた。

3

Today

きょうのいのり

イサクは問題を通して神様の力を体験しました。

最初に、イサクは死ぬしかない状況で、雄羊が代わりに死んで、自分は生きる経験をしました。このとき、すべてのいのちを治めておられる神様の力を知るようになりました。

二つ目、イサクは一度の農作業を通して100倍の収穫を得て、アブラハムの井戸を受け継ぎました。これを見たペリシテの人々は、イサクをねたんで邪魔しました。しかし、神様がくださった「泉の根源」の祝福を誰も防ぐことができませんでした。

三つ目、神様はイサクに「あなたの子孫によって、地のすべての国々は祝福を受けるようになる」という契約をくださいました。この契約は、次の世代のヤコブ、そして、ヨセフに続いて、時代の災いに勝ち、福音が全世界に伝えられる祝福になりました。

これからは、問題に会えば「神様!この問題を通して神様の計画を悟れますように!」と祈りましょう。神様は、イサクにくださった祝福を与えようと、私たちの祈りを待ってられます。

もくそうしよう

2016.02.07 インマヌエル教会聖日1講



定期祈りに成功したらチェックしよう

きょうのでんどう

きょうのみことば

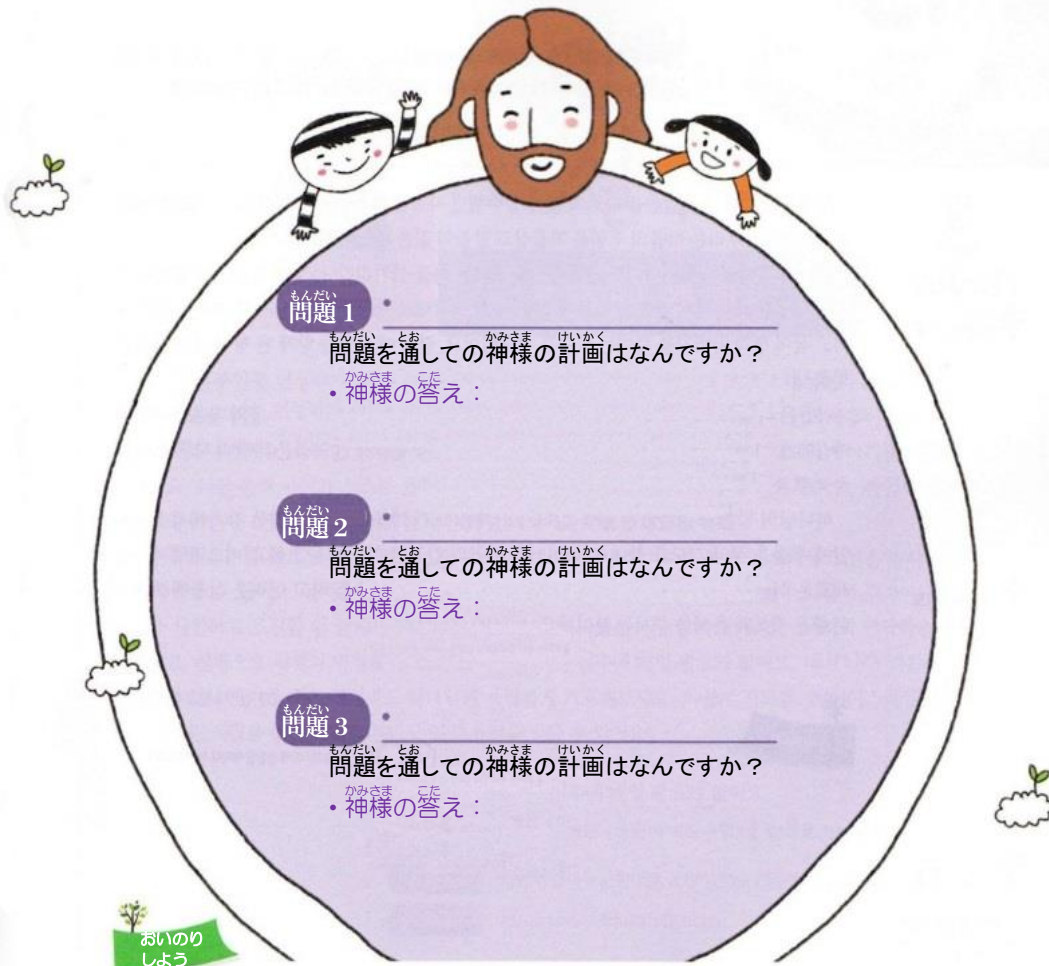
エゼキエル 19～20

一章

神様のみことばを聴もう

わたし もんたい か かみさま しつもん いの  
私の問題を書いて、神様に質問の祈りをしてみよう。  
かみさま こと そうどう  
神様はどんな答えをくださるのか、想像して書いてみよう

みことばを  
てきようしよう



もんたい  
問題 1

もんたい とお かみさま けいかく  
問題を通しての神様の計画はなんですか？

かみさま こた  
・神様の答え：

もんたい  
問題 2

もんたい とお かみさま けいかく  
問題を通しての神様の計画はなんですか？

かみさま こた  
・神様の答え：

もんたい  
問題 3

もんたい とお かみさま けいかく  
問題を通しての神様の計画はなんですか？

かみさま こた  
・神様の答え：

ふいのり  
しよう

ちち かみさま もんたい お かみさま けいかく はっけん ひと  
父なる神様！問題が起きたら、神様の計画を発見する人にならせてください。

イサクに与えられた祝福を私にもくださっていることを信じて、イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン



13

MAY  
きんぼうび

## ヤコブの しっばい

創世記32:28 その人は言った。「あなたの名は、もうヤコブとは呼ばれない。イスラエルだ。あなたは神と戦い、人と戦って、勝ったからだ。」

3

Today

きょうのいのり

聖書には、神様のみことばに従わなくて失敗した人々の話が出てきます。その例として、ヤコブを上げることができます。私たちは、ヤコブの経験を教訓にして、みことばの道に従わなければなりません。

神様はヤコブが生まれる前に「兄が弟に仕える」というみことばを約束されました。しかし、ヤコブは、神様のみことばに従わないで、自分の考えのとおり行動しました。長子の祝福をはやく味わいたくて、兄と父をだます失敗をしました。結局、この事実を知ようになった兄のエサウは、ものすごく怒ったので、ヤコブは兄から逃げる逃亡者の身分になりました。

ヤコブはラケルという女の人を愛しました。ところが、ラケルの父ラバンがヤコブの心を利用して、ヤコブに多くの仕事をさせ、お金は与えませんでした。このことを怒ったヤコブは、ラバンと争って、結局、ラケルといっしょに偶像のテラフィムをぬすんで逃げていきました。

神様のみことばと関係ない生活を送って限界を感じたヤコブが、最後にヤボクの渡りして神様の前にひざまずいて祈りました。神様は、ヤコブの切実な祈りを聞いてくださり「イスラエル」という新しい名前をくださいました。このように、神様は私たちがいくら失敗をして難しい状況に陥っても、より良い祝福と恵みをくださる方です。

2016.02.07 インマヌエル教会聖日2部

もくそうしよう

定刻祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば

エゼキエル 21～22

一日一章

神様のみことばを讀もう

ちしきをつもう

## どくしょりょこう 読書旅行



## ずうずうしい まちがい

文：ファン・ソンミ、絵：キム・ジンファ



この本は、主人公のテソグが、失敗して教室の魚が死んでしまった話から始まります。テソグが自分の誤りを認めて、問題を解決するまでのいろいろ大騒ぎする過程がなっています。はじめは、テソグが自分の行動が失敗だったと主張します。しかし、作家はテソグが自分がした誤りを最後まで責任を負うように話を導いていきます。これを通じて、子どもが自分の問題を解決することの重要性と責任感を悟るようにさせます。整っている展開と、おとなが入らない、すっきりした事件解決への過程がおそらく描かれています。

だれでも失敗をします。失敗自体は悪いものではありません。むしろ、失敗を通して、さらに賢くて謙虚な人に成長することができます。問題は失敗を認めない態度です。また、一度犯した失敗のために、こわくなって、実践して挑戦することの前で迷うことです。神様は、失敗するしかない私たちの弱さをよくご存じで、聖霊で知恵とさとりをくださいます。ですから、私たちは失敗に縛られる必要がありません。そのかわり、私を苦しめる失敗があるならば、とても小さなことでも神様に細かく祈ってみましょう。ヤコブが祈りを通して「イスラエル」という栄光の名前をもらったように、私たちも素敵な答えを受けることができます！

(訳者注：韓国の童話作家ファン・ソンミ(黃善美)さんの本は、日本語になっているものもありますが、この本は韓国語しかありません)

おいのり  
しよう

父なる神様！私の考えと方法ではなく、神様のみことばに従って行くことができますように。ヤコブのように、イスラエルの祝福をください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



14

MAY  
どようび

## けいざいの きりつを みに つけよう

I サムエル 17:35 私はそのあとを追って出て、それを殺し、その口から羊を救い出します。それが私に襲いかかるときは、そのひげをつかんで打ち殺しています。

3

Today

きょうのいのり

主の御名によって、自分より、はるかにからだが大きくて力が強い人を、堂々とねのけた聖書の中の人物がいます。それは、ダビデです。ダビデのそのような勇氣は、彼が羊飼いをしていた時期から始まりました。ダビデは羊飼いの仕事をしていたとき、いつも神様をほめたたえて祈りました。そこで出てきた力で、羊を一匹もなくさないほど、完ぺきに仕事をしました。ついに、ダビデは、靈性と規律の両方がバランスよくそろった、すてきな伝道者になりました。

私たちも、ダビデのように、靈的な力を持って規律を身につけることが必要です。今日は、おこずかいの管理を通して経済の規律を身につける準備をしましょう。どのようにすれば良いのでしょうか。最初に、銀行で通帳を作りましょう。2つ目、少ない金額でも着実に貯蓄しましょう。3つ目、世界福音化のために祈りながら献金しましょう。4つ目、お金を使うとき、私に必ず必要なことか、もう一度考えましょう。5つ目、おこずかい帳を作って記録しましょう。さあ、今から実践しましょう。

2007.01.20 レムナント伝道学 69 講

もくそうしよう



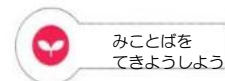
定期祈りに成功したらチェックしよう

きょうのみことば

エゼキエル 23~24

一日一章

神様のみことばを読もう



わたしだけのこずかい帳を作ってみましょう！

	つき 月	か 火	すい 水	もく 木	きん 金	ど 土
もらった お金						
つかった お金						
貯金する お金						
けん金する お金						



おいのり  
しよう

父なる神様！羊一匹も失わなかったダビデのように、靈性と規律の両方をバランスよくそろえた伝道者にならせてください。正しい経済習慣を備えることができますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン